

# あなたと青山学院



地の塩、世の光  
 The Salt of the Earth, The Light of the World

青山学院スクール・モットー

36万人の卒業生と母校をつなぐ「絆」

February 2020 No.32

今号の聖句

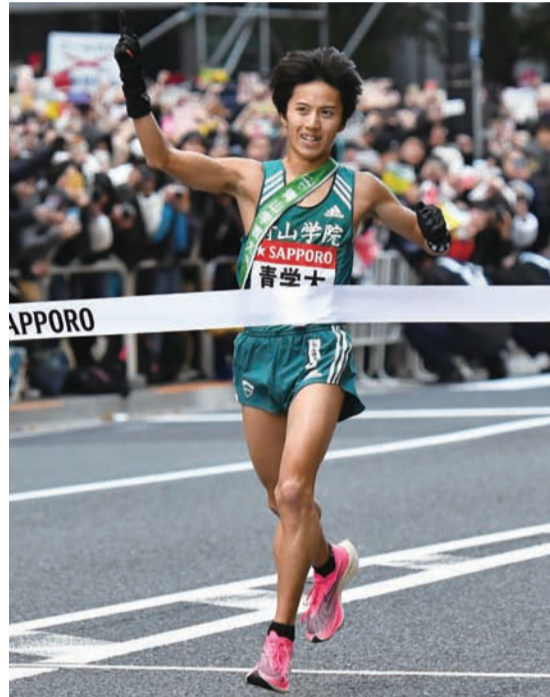
神の国はあなたがたの間にあるのだ。

ルカによる福音書 17章21節

## 箱根駅伝 再び頂点に「やっぱり大作戦」実る



往復大学駅伝競走 ★ SAPPORO



SAPPORO

往路ゴール(飯田選手)

復路ゴール(湯原選手)

1月2日(木)・3日(金)に行われた第96回東京箱根間往復大学駅伝競走(箱根駅伝)。往路で優勝し、復路では首位を譲ることなく、大会新記録となる10時間45分23秒のタイムで、2年ぶり5回目となる総合優勝を果たしました。

5連覇を逃し、総合2位で終わった昨年の箱根駅伝。今回、原晋大学陸上競技部(長距離ブロック)監督が銘打ったのは、「やっぱり大作戦」。復活の優勝を目指して今大会に臨みました。

往路では、2区の岸本大紀選手が首位に立ち、3区で2位になるも、4区の吉田祐也選手が新記録で区間賞を獲得する走りを見せ再び首位に立ち、5区の飯田貴之選手も新記録(区間2位)の走りそのままゴール。3年ぶり4回目の往路優勝を果たしました。

復路では、2位の東海大学に首位を譲らない走りを繋ぎ、9区の神林勇太選手が区間賞の走りで差を広げ、最後のランナー湯原慶吾選手が優勝のゴールテープをきりました。

10人全員の高い総合力で勝ち取った、しかも歴代の先輩たちを上回る新記録での優勝となりました。

王座奪還の立役者は、出場した選手はもちろんのこと、的確な選手起用・指導を行ってきた原監督、コーチ・マネージャー、部員たちです。そして、沿道やテレビの前で応援してくださった多くの校友、青山学院関係者の皆さんが選手たちに力を与えてくれました。心より御礼申し上げます。

### 第96回箱根駅伝 区間結果

区間	走者	区間記録	区間順位	総合記録	総合順位
1区(21.3km)	吉田 圭太 (地球社会共生学部地球社会共生学科3年)	1時間01分31秒	7位	1時間01分31秒	7位
2区(23.1km)	岸本 大紀 (社会情報学部社会情報学科1年)	1時間07分03秒	5位	2時間08分34秒	1位
3区(21.4km)	鈴木 隼人 (総合文化政策学部総合文化政策学科4年)	1時間01分32秒	4位	3時間10分06秒	2位
4区(20.9km)	吉田 祐也 (教育人間科学部教育学科4年)	1時間00分30秒	1位 区間賞・区間新記録	4時間10分36秒	1位
5区(20.8km)	飯田 貴之 (総合文化政策学部総合文化政策学科2年)	1時間10分40秒	2位 区間新記録	5時間21分16秒	1位
往路総合記録(大手町~箱根・芦ノ湖) 5時間21分16秒 1位 新記録					
6区(20.8km)	谷野 航平 (法学部法学科4年)	58分18秒	3位	6時間19分34秒	1位
7区(21.3km)	中村 友哉 (国際政治経済学部国際経済学科4年)	1時間03分23秒	4位	7時間22分57秒	1位
8区(21.4km)	岩見 秀哉 (教育人間科学部教育学科3年)	1時間04分25秒	2位	8時間27分22秒	1位
9区(23.1km)	神林 勇太 (地球社会共生学部地球社会共生学科3年)	1時間08分13秒	1位 区間賞	9時間35分35秒	1位
10区(23.0km)	湯原 慶吾 (文学部史学科2年)	1時間09分48秒	5位	10時間45分23秒	1位
復路総合記録(箱根・芦ノ湖~大手町) 5時間24分07秒 2位					
総合記録 10時間45分23秒 1位 新記録					

**1区 吉田 圭太**  
 昨年は9区を走り、優勝できなくて悔しい思いをしました。優勝することだけを考えて1年間練習してきたので、本当にうれしいです。

**6区 谷野 航平**  
 往路の走りを見て、流れを切らしてはいけないと思いました。58分30秒を目標にし、達成できてうれしかったです。チームも総合優勝できて本当にうれしく思います。

**2区 岸本 大紀**  
 終盤、余裕があったので上り坂でしっかり仕掛けることができて、チームに流れを作ることができたと思います。優勝という目標を達成できてよかったです。

**7区 中村 友哉**  
 10km過ぎはきつかったです。ラストに向けて最低限の走りはできました。総合優勝できてうれしい気持ちでいっぱいです。

**3区 鈴木 隼人**  
 昨年はアンカーで5連覇を逃し、悔しい思いを持って1年間をスタートしました。最後の箱根、悔いなく走ることができました。

**8区 岩見 秀哉**  
 2日前に走ることが決まり、とても緊張していましたが、東海大学との差があったので、はじめから落ち着いて走ることができました。

**4区 吉田 祐也** 区間賞・区間新  
 暗中模索からチームがスタートし、4年生がまとまって今回の優勝があると思います。個人の区間賞も獲得できて本当にうれしいです。悔いなく卒業できます。

**9区 神林 勇太** 区間賞  
 私がここで優勝を決定づける走りをしてほしいと思っただけでスタートしました。憧れていた箱根駅伝を初めて走ることができました。

**5区 飯田 貴之** 区間新  
 この1年間、箱根駅伝の王座奪還を掲げてやってきました。復路のメンバーもしっかり走ってくれて、総合優勝を達成できてうれしいです。

**10区 湯原 慶吾**  
 東海大学との差があったので、リラックスして走ることができました。9区までの選手に感謝したいです。初の箱根で、チームのゴールテープを切ることができてうれしかったです。

### CONTENTS

学校法人 箱根駅伝 再び頂点に「やっぱり大作戦」実る	1	校友会 アイビーグループニュース	10
学校法人 箱根駅伝報告 今号の聖句	2	校友会 あのころ・そして・いま/相模原市長 本村 賢太郎さん	12
学校法人 院長、第19代青山学院大学学長対談	3	校友会 青学商店街	13
学校法人 院長、第19代青山学院大学学長対談 中等部新校舎落成式	4	学校法人 Useful Information	14
学校法人 青学ニュース	5	学校法人 青山学院からのお知らせとお願い	15
校友会 支部ニュース	6	校友会 校友会本部ニュース	16
校友会 部会・同窓会ニュース	7		